

2025 年 8 月 18 日

報道関係各位

三菱食品株式会社

割り方によって味わいが七変化する焼酎「XX(ダブルエックス)晴耕雨讀 ジョイホワイト」を使用
「晴耕雨讀 焼酎ハイボール」
食中酒の新たなスタンダードとして誕生！

三菱食品株式会社(東京都文京区)は、8月26日(火)より有限会社佐多宗二商店の「XX(ダブルエックス)晴耕雨讀 ジョイホワイト(※1)」の原酒を使用した「晴耕雨讀(せいこううどく)焼酎ハイボール」を全国の一部コンビニエンスストアなどで先行発売します。

※1: 以下 XX(ダブルエックス)を XX のみで表記



＜開発背景＞

RTD 市場は中長期的に成長が続くと見込まれており(※2)、さらなる注目を集めています。市場の拡大に伴い、消費者の嗜好も多様化しており、品質や体験価値に対する期待が高まっています。こうしたニーズに応える形で、ウイスキーやジン、焼酎などの個性ある原酒をソーダで割った「原酒ソーダ」カテゴリーは、近年、着実に市場を拡大しています。

焼酎ハイボールジャンルも伸長しており、そのなかでも軽やかな飲み口でフルーティーに仕上げた香りと味わいを楽しむ「香り系焼酎」が伸長しております(※2)。そのような市場動向を受け、当社では初となる焼酎ハイボールを開発いたしました。

原酒は有限会社佐多宗二商店の「XX 晴耕雨讀 ジョイホホワイト」を使用。

「XX 晴耕雨讀 ジョイホホワイト」は、これまでの焼酎のイメージを一新するようなカラフルなラベルと、飲み方によって味わいが七変化する点が特徴の新進気鋭な焼酎。

焼酎の新しい世界観やイメージの創出と、「まだ知られていない焼酎に秘められた無限の可能性に挑戦したい」という想いのある商品なので、RTD 化することで焼酎が好きな方はもちろん、ハイボール好きや本物志向・新しいもの好きな方にアプローチします。

従来の焼酎とは違ったフルーティな味わいが楽しめるため、焼酎飲用者だけでなく、焼酎初心者やトライアル層も楽しめる商品に仕上げました。

※2: 三菱食品調べ

<こだわり>

●味のこだわり

原酒のフルーティーな味わいを生かすため、香料不使用。

原酒と炭酸のみの本格志向派向けの無糖焼酎ハイボールです。

ALC 度数は原酒ハイボールラインナップには珍しく5%に設定。

晴耕雨讀 焼酎ハイボールは焼酎トライアルユーザーをターゲットに、トレンドである軽い飲み口とフルーティな味わいが楽しめる焼酎ハイボールです。

●パッケージデザインのこだわり

XX 晴耕雨讀 ジョイホホワイトの鮮やかなパッケージを彷彿させるような、焼酎ハイボールトライアル層も手に取りやすい印象のデザインに仕上げました。

●XX 晴耕雨讀 ジョイホホワイトとは

XX ジョイホホワイトはどんな料理に合わせてもエンジョイできる！

そんな、食中酒の新たなスタンダードとして誕生。

ストレートやロックで飲むと洋ナシの甘味が、炭酸で割るとマスカットを感じる味わいに、お湯割りでは石焼き芋の甘いホクホク感と、面白いように表情が変わる焼酎。



●有限会社佐多宗二商店に関して

- ・創業 : 創業 1908 年(明治 41 年)
- ・所在地: 鹿児島県南九州市顚娃町(えいちょう)
(顚娃町は良質な黄金千貫の産地)
- ・銘柄 : 不二才、刀、晴耕雨讀、角玉 etc



<商品概要>

- 商品名 : 晴耕雨讀 焼酎ハイボール
- 先行発売日 : 2025 年 8 月 26 日(火)
- アルコール度数 : 5%
- 容量 : 350ml
- 希望小売価格 : OPEN

※全国発売は 2025 年 9 月 23 日(火)を予定しております。



＜コラボチューハイについて＞

三菱食品株式会社は「大人へ新たな美味しさと楽しさ」を提供する事を目的とし、他社ブランドや人気商品とコラボをしたコラボチューハイシリーズを展開中です。ロングセラー菓子や話題の新商品とコラボレーション！

大人の皆さまに「ワクワク感」や「懐かしさ」をお届けします。



・コラボチューハイ ホームページ

<https://www.mitsubishi-shokuhin.com/liquor/domestic/kolabochu-hai/>